

JEPAセミナー

文字と音声の ハイブリッド読書 BookVoxxとは？

全く新しい読書体験が
今、生まれます！

ブックヴォックス株式会社

本日のAgenda

自己紹介・イントロ	3
1. はじめに ～ BookVoxxのビジョン	7
2. BookVoxxの概要	11
3. BookVoxxが解決する課題	18
4. BookVoxxのビジネス	23
5. デモ	29

森下英昭



ブックヴォックス株式会社
代表取締役 CEO

ソニーにて、放送機器の設計開発・海外マーケティングを経験後、スカイパーフェクTVの立上げに参加。その後、現スクウェア・エニックスおよびセガ執行役員などに就き、オンライン事業等を担当。(株)トーセの子会社副社長を経て、大手出版社4社とトーセの出資による電子書籍関連ベンチャーである株式会社リブリカを設立、社長に就任。イスラエルのベンチャー企業の日本法人代表を経て、2018年にREMEM株式会社を設立、代表取締役就任、現在も着任中。

ブックヴォックス株式会社

<https://www.bookvoxx.co.jp/>

石田尚人

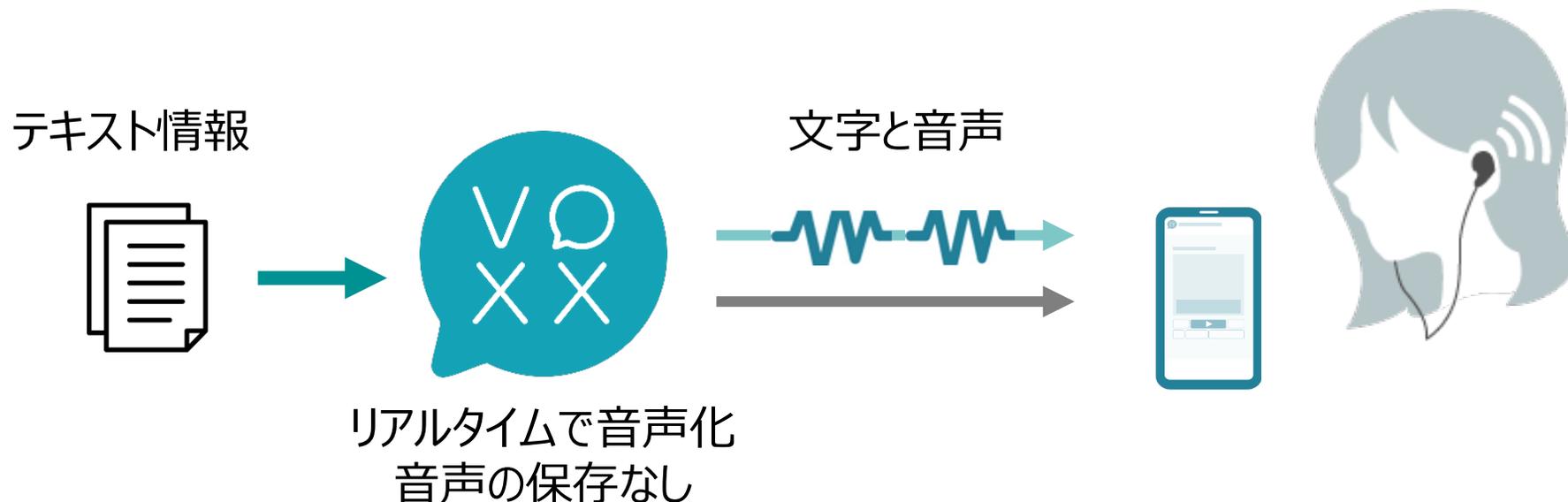


ブックヴォックス株式会社
取締役 CTO

任天堂にて、ファミコン・スーパーファミコンのサウンド系およびゲーム開発などを担当。その後、ソニーでモバイルゲーム会社の設立に携わり、音声合成チームを率いる。ゲーム受託開発最大手である(株)トーセの新規事業開発子会社で音声合成やサウンド関連サービス、電子出版の立ち上げを担当。2021年にREMEM(株)に入社、取締役CTOに就任。個人としてプランナー、コンサル、大学講師も務める。

VOXXはテキスト情報を簡単に音声にして利用するしくみです。
ブックヴォックス株式会社の関連会社である**REMEM株式会社**（リメモ）が展開しています。

VOXXはテキスト情報を文字と音声で届けます。



<https://www.voxx.co.jp/>



東京国立博物館 東洋館 インクルージョン・プログラムで、「研究員の話したいこと、たっぷり聴けるAI音声ガイド」として、VOXX LITEを採用いただきました。

学芸員が作成した解説を概要と詳細の2段階で構成し、ライト層からマニア層まで満足できる解説を提供しています。

https://www.tnm.jp/uploads/r_press/323.pdf



ナーガ上の仏陀坐像J



ナーガ上の仏陀坐像E

※ 右の作品の解説サンプル（日・英）



エントランスの巨大な案内パネルに音声ガイドのQRが掲示されています。



展示品の表示パネルにQRコードが配置されています。

諏訪市音声サービス「きけるよ！」



「きけるよ！」という統一名称で、VOXX LITEを利用して様々な市民向け情報を提供されています。

市の職員が通常業務として運用し、なるべく多くの情報を音声化して出す、という方針でご活用いただいています。視覚障害者向けだけでなく、高齢者や在留外国人に対しての利便性も重視されています。

総務省 地域社会DXナビで紹介されました。

「市の各種情報、次々と音声付きに。簡単音声化サービスが活躍 長野県諏訪市」

<https://dx-navi.soumu.go.jp/case/076>

オリジナルのサービス名で展開中



コンテンツを作成いただいている主な部署

- | | | | |
|-------|--------------|-------|---------|
| 危機管理室 | 生涯学習課 | 商工課 | 市民課 |
| 都市計画課 | 地域戦略・男女共同参画課 | 観光課 | 秘書広報課 |
| 健康推進課 | こども課 | 企画政策課 | 税務課 |
| 高齢福祉課 | 環境課 | 社会福祉課 | スマート化推進 |

1. はじめに ～ **BookVoxx**のビジョン

AI時代の今こそ、読書が見直されています。

世の中は今、読書に注目しています。



BookVoxxが目指すところ

より多くの人に、より多くの本を、音声で届ける。

**活字を読むことが苦手になってしまった人々に
音声と共に“新しい読書”をお届けします。**

BookVoxxが、読まない人に、本を売ります。

文字と音声の「ハイブリッド読書」で新しい出版市場を創成します。

文字もの電子書籍

“文字もの”書籍の
市場ポテンシャル

電子コミックに比べ立ち遅れ
待たれる読書体験の
イノベーション



オーディオブック

認知が進み確実に
成長する市場

聴く読書体験が定着



 BookVoxx

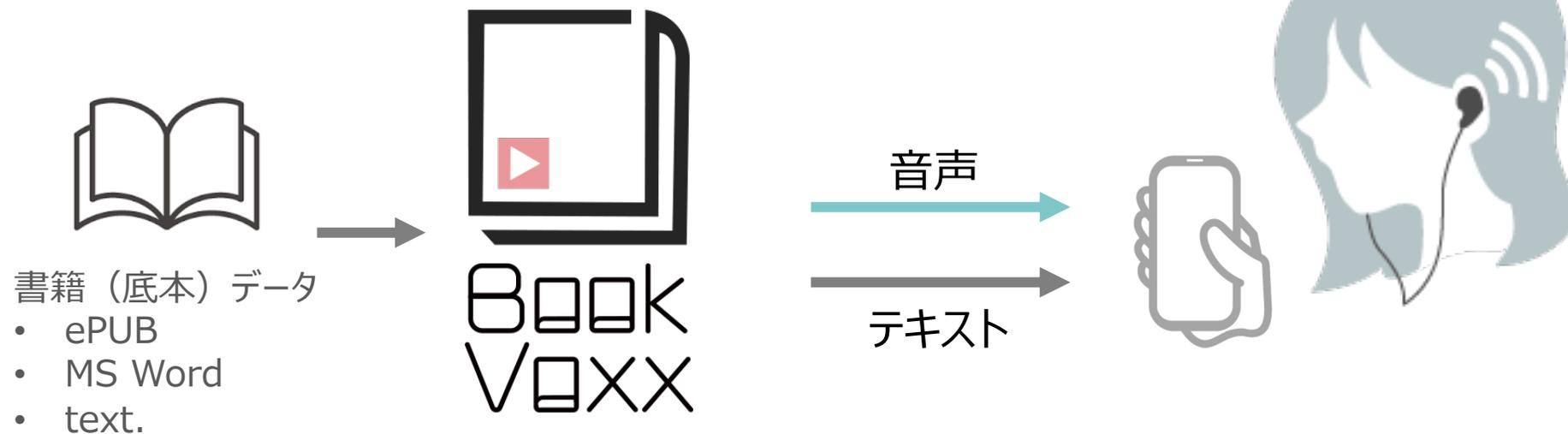
新しい出版市場を創成

スマホ時代の
新しい読書体験

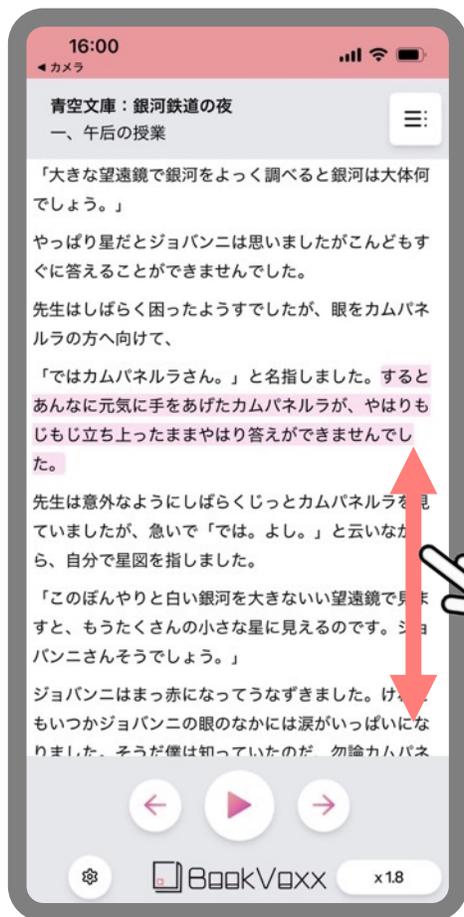
2. BookVoxxの概要

BookVoxxが、文字と音声のハイブリッド読書をお届けします。

- ✓ 声を選べるデジタル音声
- ✓ スマホに最適化したユーザー体験
- ✓ ローコストでタイムリーな制作・配信



文字と音声~~が~~シンクロし相互に補完し合うハイブリッド読書
(聞き取りやすいデジタル音声読み上げ) x (原文通りの文字表示)



音声のサポートで生まれる没入型読書体験

- ✓ 16種類から選べる音声
- ✓ 高速再生も非圧縮デジタルネイティブ式

スマホならではの快適な操作性

- 縦スクロールして、
- ✓ 目だけ先を探したり、後追いしたり
 - ✓ タップすればそこから再生開始

実際のリーダーをご体験ください！

スマホのカメラで読み込み、
リンクをタップしてください。



銀河鉄道の夜

スマホ時代の書籍購入体験 新しいサービスならではの機能で、書籍購入のUXを改革します。

2026年7月オープン予定



スマホならではの
書店デザイン・書籍選びUX
を提案します。

BookVoxxは読書を“アクセシブル”にします！

未開拓の1,000万超の市場へアプローチ

- 読書バリアフリー対応をビジネスに！
 - ✓ 全盲30万／ロービジョン165万／ディスレクシア・読字障害1,000万+
 - ✓ 限定された読書の環境しか無かった“読書弱者”
- 視覚障害者が使い易い専用リーダーとストアをご用意
 - ✓ スクリーンリーダーの使用に最適化（Webアクセシビリティ対応）
 - ✓ 多様な障害に対応
 - ✓ “AI書店員”が音声でご案内



※ 電子書籍のアクセシビリティは国際的に注目の課題です。

BookVoxxのシステムを使った法人向けサブスクサービス

■ 2種類のコンテンツ

① 法人の社内資料をBookVoxx化

- ✓ 社内教育・研修資料・技術資料
- ✓ 社内公式ドキュメント・手順書・マニュアル

← BookVoxxのみのUSP !

② 出版社と提携した選書の読み放題

- 定番化した旧作・名作の利用拡大
- 特化したシリーズもの

■ 2種類の目的

1. 隙間時間を活かした社員教育
2. 社員の自己啓発



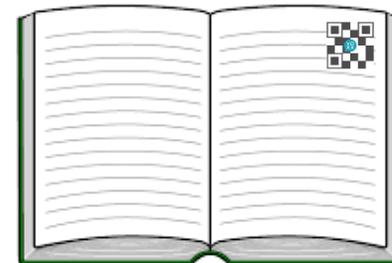
紙面にQRコードを掲載しスマホを使って音声読み上げ 紙書籍にデジタル音読を追加

- ✓ 製造・販売・流通は従来の紙書籍と同じ
- ✓ 録音経費ゼロ、固定費なしで、コストも大幅に削減
- ✓ 読み上げ付きのシリーズ化・ブランド化で付加価値を強調
 - 価格転嫁の可能性



無断コピー対策として3段階の対応を用意します。

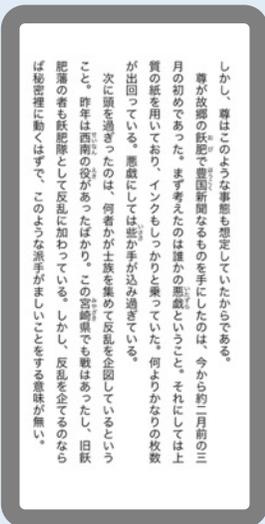
1. QRコードを章トビラなどに分散して掲載
2. BookVoxx利用登録者に限定
3. 1冊ごとに利用者登録を行う（ユニークQRコードの発行などが必要）



3. BookVoxxが解決する課題

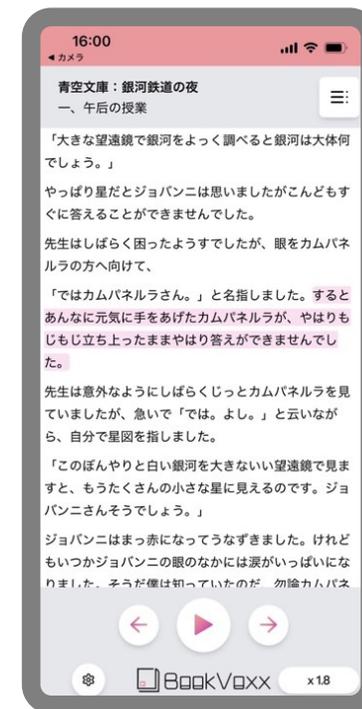
BookVoxx が電子書籍とオーディオブックの課題を解決します！

文字もの電子書籍の課題



- 紙書籍を電子化したに電子書籍専用機がベースで、それをスマホで再現した形
- ページをめくるような操作は書籍的だが、スマホに最適なもののなのか？
- 端末TTSの音声読み上げは可能だが、品質も使い勝手も十分とは言えない。
- コミックで登場した縦スクロールのようなスマホに最適な電子書籍のUIとは？

- 出版社としての成長性
- ほぼ1社が圧倒的



 BookVoxx が電子書籍とオーディオブックの課題を解決します！

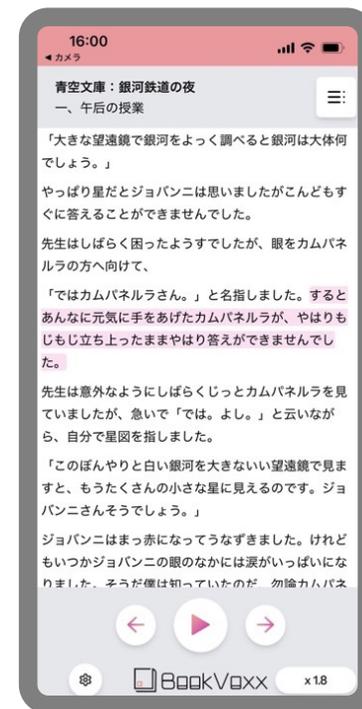
オーディオブックの課題



- 朗読を聴く体験で“読書”ではない。
- ナレーターが情報に意味付けしてしまう。声の好き嫌いもある。
- 聞き漏らしたら30秒もどるしかない。
- 文字表示が無くて漢字でどう書くのが判らない。

- **サブスクでないと1作品が高額※**
- **配信開始は数ヶ月後**
- **作品が限定的**

- **出版社としての収益性**
- **ほぼ1社が圧倒的**

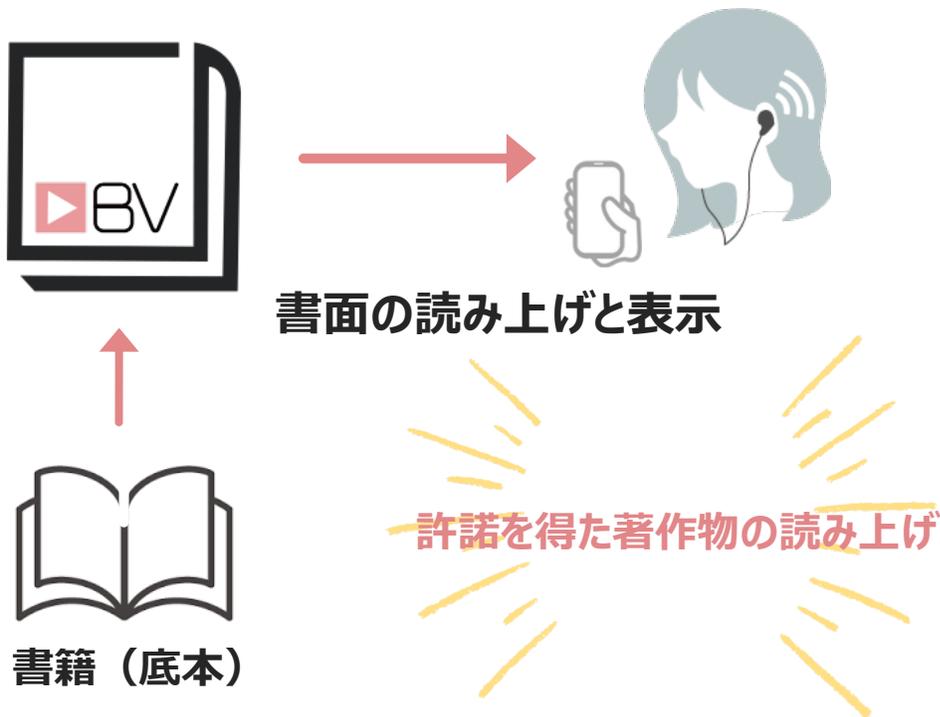


※ Audibleの場合

BookVoxx

正確に書籍を伝える**BookVoxx**

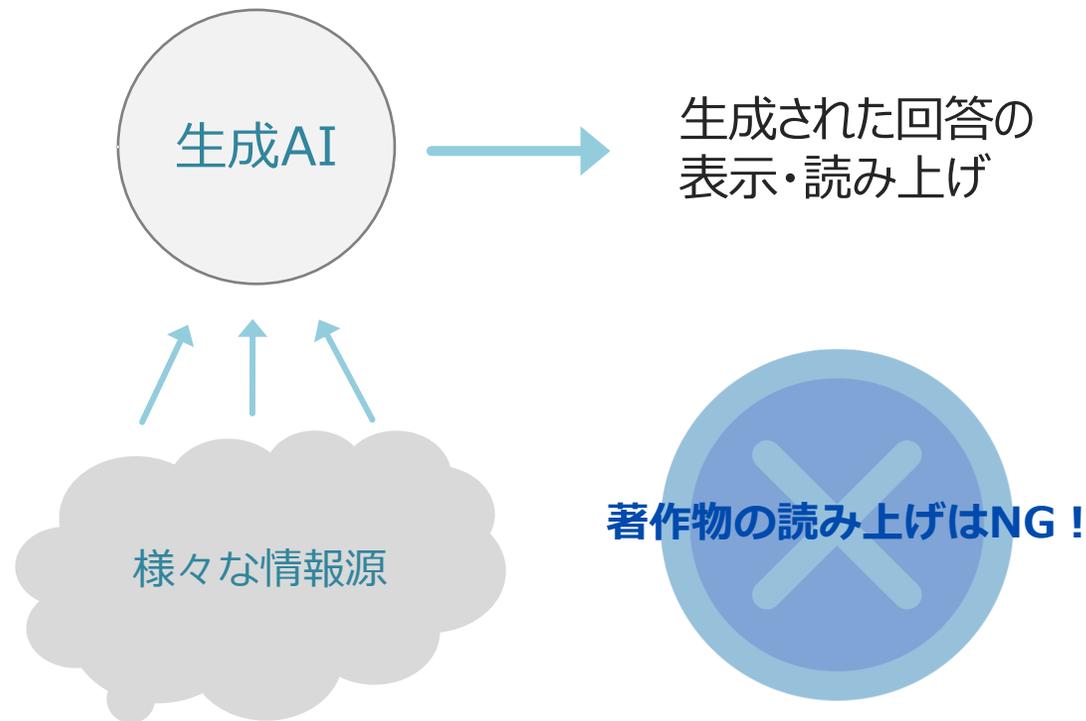
BookVoxxは100%忠実
内容は著者・編集者・出版社が作成した完成形



生成AI

回答を**生成**するAI

AIは何を返してくるか判らない
恐らく正しい。でも、毎回違う回答かもしれない。

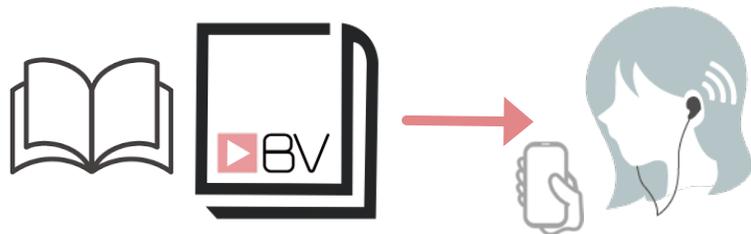


生成AIでもBookVoxxのようにできるのか？

BookVoxxの読書体験は一人ひとりに音声生成エンジンが“占有”されて実現できます。

BookVoxx

読書中は音声合成エンジンを“占有”



低コスト・小計算リソース・高速レスポンス

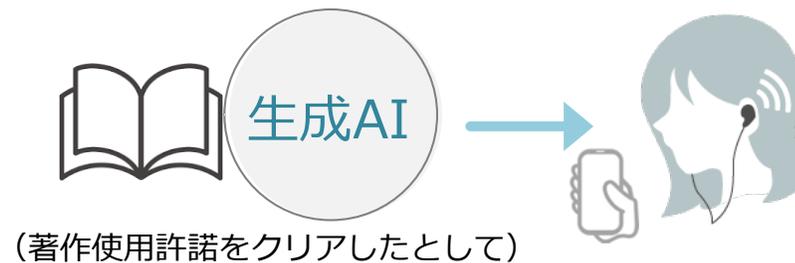
“占有”エンジンならではの快適な読書体験

- ✓ 選べる音声
- ✓ 選べる再生速度
- ✓ 画面をスクロールして読み直したり、ジャンプしたり

読み方の修正、演出も管理可能

生成AI

音声読み上げ読書にAIを使うと...



AIの使用料は？ 計算リソースは？ 電力は？

AIを使った読書体験は？

- ▲ 音声の種類は選べる？
- ▲ 再生速度は簡単にえられる？
- ▲ 読み直したり、ジャンプしたり簡単にできる？

読み方はAI任せ？

4. BookVoxxのビジネス

“新しい読書”で500億円市場を切り開きます。

文字もの電子書籍

6,000億円の“文字もの”書籍
市場ポテンシャル

500億円規模で停滞

待たれる読書体験の
イノベーション



オーディオブック

300億円規模に**成長**

普及し認知されつつある
書籍音声読み上げ



500億円規模の市場

スマホ時代の
新しい読書体験

長文を読むのが苦手な
スマホ世代

「新たに読書を発見」



小さい字が辛くなってきた
シニア世代

「読書を諦めない」

BookVoxxが新たな読者を獲得し、市場を拡大します。

とにかく読まなくてはならない
勉強する人

「読書の仕方が変わる」



視覚や読字に障害のある
アクセシブル利用者

「読書する喜びを広げる」

好きだった読書を諦めていた高齢者も読書リターン！



長い文章を読むのが苦手な若者世代もスマホを使って快適読書。



空き時間に高速読書でサクッと自己啓発。



読まなくてはならない本も、文字と音声ならスツと頭に！



ながら読書で話題の最新作を読破。



低コストです。

録音が一切不要で、読み上げ音声の修正以外の制作コストはありません。
編集者の手によって校閲作業も兼ねた音声の確認と修正作業も可能です。

出版社のイニシアティブでBookVoxx化が可能です。

オーディオブックになりにくい専門書、実用書も大歓迎です。
新書や、学習向けの書籍などに非常に適しています。

出版許諾の対象となるサービスです。

著作物の二次利用には当たりません。原盤権の問題もありません。
著者と出版社間の出版許諾の範囲での対応が可能と考えられます。

新刊の同時発売が可能です。

入稿から1週間程度の準備期間（音声確認を含む）を目指します。
発売・出荷後の音声修正も可能です。

高くご評価頂けている点：

- ✓ 読み上げ音声のクオリティ
- ✓ 新しい読書体験の提供が期待できるユーザーインターフェース
- ✓ 出版社本位のビジネスモデル
- ✓ 著者許諾、音声データ原盤権の課題に対しての対応
- ✓ アクセシブル書籍のビジネス（アクセシブル書店）

課題・検討ポイント

1. 著作者の許諾

- 出版許諾の修正・拡張で進めて問題ないか

2. 音声の確認と修正

- 編集者の負担をどこまで減らせるか
- BookVoxxのシステムがどこまで自動化・半自動化できるのか

5. デモ

みんな本を聴き、読書を楽しんでいます。



BookVoxx



出版社・関連事業者の皆さまへ

ご一緒に、新しい読書体験を読者に届けませんか？
詳細のご説明に上がります。ご連絡をお待ちしております。

<https://www.bookvoxx.co.jp/contact>

ゲーテンベルク以来初めて、本は音声を取り戻した。 新しい読書、BookVoxx



誰が書いたか判らず、ただ上書きし続けるメディアや答えを生成するAIではない、
著作され、編集され、完成した作品である書籍の価値にもう一度着目し、
時代に適した新しい読書を提案します。BookVoxx。